



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コーセー

コード番号 4922 URL <http://www.kose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一俊

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 中田 仁典 TEL 03-3273-1511

四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	62,419	10.5	10,173	19.1	9,269	3.3	5,256	8.0
28年3月期第1四半期	56,487	27.5	8,543	197.9	8,975	219.3	4,868	326.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 4,091百万円 (△25.9%) 28年3月期第1四半期 5,520百万円 (445.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	92.15	—
28年3月期第1四半期	85.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	222,989	159,321	66.2	2,586.17
28年3月期	233,275	158,543	63.2	2,583.76

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 147,525百万円 28年3月期 147,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	37.00	—	57.00	94.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	47.00	—	47.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	124,000	7.4	18,300	1.4	17,400	△6.9	10,000	△8.7	175.30
通期	254,000	4.4	36,000	3.9	36,200	4.7	20,900	12.0	366.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	60,592,541株	28年3月期	60,592,541株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	3,548,245株	28年3月期	3,548,245株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	57,044,296株	28年3月期1Q	57,044,996株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日まで)

セグメントの名称	前第1四半期		当第1四半期		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
化粧品事業	40,332	71.4	45,791	73.4	5,458	13.5
コスメタリー事業	15,634	27.7	16,137	25.8	503	3.2
その他	519	0.9	490	0.8	△29	△5.6
売上高計	56,487	100.0	62,419	100.0	5,932	10.5

区分	前第1四半期		当第1四半期		前年同期比較	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	8,543	15.1	10,173	16.3	1,630	19.1
経常利益	8,975	15.9	9,269	14.9	294	3.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,868	8.6	5,256	8.4	388	8.0

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日まで)における日本経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな景気回復の動きが続いたものの、年初からの円高・株安の進行や中国をはじめとする新興国経済の減速懸念等の影響により、企業収益や個人消費の一部で足踏みが見られるなど、先行き不透明感が強まる状況となりました。化粧品業界におきましては、平成28年度の経済産業省化粧品出荷統計(暦年)によりますと、販売個数・販売金額ともに前年を上回りました。

このような市場環境の中、当社グループは、中期経営計画「グローバルブランド育成期」の2年目を迎え、「世界に通用するブランドの育成」と「経営資産の継続的なパフォーマンス向上」の2つの基本戦略のもと、世界で存在感のある企業への進化を目指し、一段と成長のスピードを加速させてまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、ハイプレステージブランドを中心に国内販売が好調だったことに加え、米国タルト社の業績が大幅に伸長しました。また、訪日外国人観光客によるインバウンド売上も増加しました。これらの結果、売上高は前年同期比10.5%増の62,419百万円(為替の影響を除くと前年同期比11.5%増)となり、過去最高となりました。なお、連結売上高に占める海外売上高の割合は16.8%となりました。

利益につきましては、積極的な販売費の投入による増収効果、原価率の改善及び一般管理費の抑制により、営業利益は10,173百万円(前年同期比19.1%増)、経常利益は9,269百万円(同3.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,256百万円(同8.0%増)となり、いずれも過去最高となりました。

化粧品事業につきましては、国内では、高級化粧品を扱う(株)アルビオンが業績を牽引したことに加え、重点グローバルブランドに位置づけている「コスメデコルテ」「ジルスチュアート」等のハイプレステージブランドが好調に推移しました。また、プレステージブランドでは、スキンケアブランド「雪肌精」が昨年実施したプロモーションの反動等の影響を受けましたが、メイクアップブランド「エスブリーク」などが伸長しました。海外においては、中国事業が前期に引き続き構造改革の過程にある中、台湾や韓国などが伸長したほか、米国タルト社が計画以上の業績で牽引するなど、海外全体の売上高が増加しました。これらの結果、当事業の売上高は45,791百万円(前年同期比13.5%増)、営業利益は10,117百万円(同28.5%増)となりました。

コスメタリー事業につきましては、シートマスクや日やけ止め等の重点カテゴリーブランドを展開するコーセーコスメポート(株)が伸長したほか、セルフメイクブランドの「ヴィセ」が好調でした。これらの結果、当事業の売上高は16,137百万円(同3.2%増)、営業利益は933百万円(同34.3%減)となりました。

その他の事業につきましては、アメニティ製品の販売やOEM生産の受注が減少した結果、売上高は490百万円(同5.6%減)、営業利益は243百万円(同11.4%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月28日に発表しました平成29年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想について、下記の通り修正いたします。

ハイプレステージブランドを中心として国内販売が好調に推移していることに加え、米国タルト社も好調な業績が続くなど、前回発表予想を上回り、売上高、営業利益ともに過去最高となる見込みです。

なお、平成29年3月期通期の業績予想につきましては、第2四半期決算発表時に公表する予定です。

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 122,000	百万円 14,000	百万円 14,100	百万円 6,800	円 銭 119.21
今回修正予想(B)	124,000	18,300	17,400	10,000	175.30
増減額(B-A)	2,000	4,300	3,300	3,200	—
増減率(%)	1.6	30.7	23.4	47.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	115,407	18,045	18,691	10,951	191.98

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	69,549	70,061
受取手形及び売掛金	32,931	31,208
有価証券	17,356	7,791
商品及び製品	19,276	19,879
仕掛品	2,070	2,194
原材料及び貯蔵品	12,854	15,611
繰延税金資産	5,269	4,034
その他	2,106	2,296
貸倒引当金	△63	△57
流動資産合計	161,351	153,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,938	30,911
減価償却累計額	△19,532	△19,682
建物及び構築物(純額)	11,406	11,229
機械装置及び運搬具	13,332	13,416
減価償却累計額	△11,543	△11,595
機械装置及び運搬具(純額)	1,788	1,820
工具、器具及び備品	33,251	33,561
減価償却累計額	△28,562	△28,870
工具、器具及び備品(純額)	4,688	4,690
土地	16,868	16,870
リース資産	1,524	1,525
減価償却累計額	△913	△956
リース資産(純額)	610	568
建設仮勘定	5,131	5,333
有形固定資産合計	40,494	40,512
無形固定資産		
ソフトウェア	1,354	1,347
のれん	9,626	8,799
その他	8,959	8,283
無形固定資産合計	19,941	18,431
投資その他の資産		
投資有価証券	3,486	2,984
繰延税金資産	5,540	5,613
その他	2,628	2,594
貸倒引当金	△167	△166
投資その他の資産合計	11,488	11,026
固定資産合計	71,923	69,970
資産合計	233,275	222,989

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,981	10,433
電子記録債務	12,029	15,629
短期借入金	1,016	993
リース債務	187	181
未払金	13,971	6,767
未払費用	10,327	5,673
未払法人税等	7,537	624
未払消費税等	2,065	1,836
返品調整引当金	1,896	1,822
その他	753	3,453
流動負債合計	57,766	47,414
固定負債		
リース債務	500	460
役員退職慰労引当金	2,164	2,192
退職給付に係る負債	10,948	10,397
繰延税金負債	2,844	2,705
その他	506	497
固定負債合計	16,965	16,253
負債合計	74,731	63,667
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	6,388	6,388
利益剰余金	141,480	143,485
自己株式	△9,091	△9,091
株主資本合計	143,626	145,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	669	311
為替換算調整勘定	4,729	3,133
退職給付に係る調整累計額	△1,635	△1,550
その他の包括利益累計額合計	3,762	1,894
非支配株主持分	11,154	11,795
純資産合計	158,543	159,321
負債純資産合計	233,275	222,989

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	56,487	62,419
売上原価	13,259	14,542
売上総利益	43,227	47,877
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	3,607	4,123
販売促進費	10,665	11,683
運賃及び荷造費	2,022	2,179
給料及び手当	10,103	10,574
退職給付費用	219	455
法定福利費	1,552	1,554
減価償却費	698	714
その他	5,815	6,418
販売費及び一般管理費合計	34,684	37,704
営業利益	8,543	10,173
営業外収益		
受取利息	75	46
受取配当金	37	36
特許実施許諾料	21	18
有価証券償還益	76	70
為替差益	194	—
雑収入	37	65
営業外収益合計	441	237
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	—	1,126
雑損失	7	12
営業外費用合計	9	1,141
経常利益	8,975	9,269
特別利益		
固定資産売却益	—	82
特別利益合計	—	82
特別損失		
固定資産処分損	18	12
投資有価証券評価損	—	2
特別損失合計	18	15
税金等調整前四半期純利益	8,956	9,337
法人税、住民税及び事業税	1,659	2,054
法人税等調整額	1,892	1,273
法人税等合計	3,551	3,328
四半期純利益	5,405	6,009
非支配株主に帰属する四半期純利益	536	752
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,868	5,256

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	5,405	6,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	208	△361
為替換算調整勘定	△5	△1,651
退職給付に係る調整額	△87	95
その他の包括利益合計	114	△1,917
四半期包括利益	5,520	4,091
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,979	3,388
非支配株主に係る四半期包括利益	540	703

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	40,332	15,634	55,967	519	56,487	—	56,487
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	118	118	△118	—
計	40,332	15,634	55,967	638	56,605	△118	56,487
セグメント利益	7,876	1,420	9,296	218	9,514	△971	8,543

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	10
各報告セグメントに配分していない全社費用	△982

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	欧米	計
48,468	4,527	3,491	56,487

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	45,791	16,137	61,929	490	62,419	—	62,419
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	119	119	145	264	△264	—
計	45,791	16,257	62,048	636	62,684	△264	62,419
セグメント利益	10,117	933	11,051	243	11,294	△1,121	10,173

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	18
各報告セグメントに配分していない全社費用	△1,139

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	欧米他	計
51,918	5,006	5,494	62,419